

かけがえのない一人ひとりの命をみんなで守る

～久留米市長からのメッセージ～

大変悲しいことに自ら命を絶たれる方が、本市でも急増しています。

亡くなられた方、お一人おひとりのご冥福をお祈りするとともに、ご遺族のみなさまの悲しみは如何ばかりかとお察し申し上げます。

コロナ禍において普段と違う生活が長引く中、みなさま多かれ少なかれつらさや苦しさを感じておられるのではないかと思います。

市民のみなさまは、自分の心が元気になる工夫はどのようにされていますか？

深呼吸、散歩、趣味、電話でお喋り等、色々あると思います。自分の気持ちが楽になる事をしてみましょう。

周りの方に愚痴をこぼしていますか？周りの人の愚痴を聞いていますか？お互い愚痴をこぼしたり、聞いたりし合みましょう。

なんとなく不安という気持ちを、安心して話せる窓口も市役所にはあります。

誰もが不安を抱えながら過ごしています。あなたは決して一人ではありません。助け合って一緒に生きていきましょう。

令和2年12月24日

久留米市長 大久保 勉